

2022年12月期第2四半期 決算説明資料

日清紡ホールディングス株式会社
2022年8月10日

1. 2022年12月期第2四半期 決算概要 P.3
2. 2022年12月期 業績見通し、トピックス P.10
3. マイクロデバイス事業戦略 P.14
4. 付表 セグメント別業績 P.34

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、その達成を約束するものではありません。

1. 2022年12月期第2四半期 決算概要

1-1. 決算ハイライト（前期比）

（百万円）

	21/12期	21/12期	22/12期	前期組替後比	
	2Q実績	2Q組替後(※)	2Q実績		増減率
売上高	264,128	248,808	256,865	+8,056	+3.2%
営業利益	19,416	18,464	12,962	-5,501	▲29.8%
経常利益	22,564	21,900	17,682	-4,217	▲19.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	17,098	16,633	13,196	-3,436	▲20.7%

※当社グループは、収益認識に関する会計基準等を2022年1Qより適用しています。そのため、会計基準変更による業績への影響を除いた前年同期比較情報を参考値として記載しています。

売上はマイクロデバイス等が好調に推移したことにより増収となった。

営業利益はマイクロデバイスが大幅な増益となったものの、ブレーキ事業等で原材料やエネルギー価格高騰の影響を受け、連結では減益となった。

- 売上高 **増収** (+)マイクロデバイス、ブレーキ、繊維等
- 営業利益 **減益** (+)マイクロデバイス (-)無線・通信、ブレーキ等
- 経常利益 **減益** (-)営業利益減等
- 純利益 **減益** (-)経常利益減等

1-2. 2022年12月期2Q 売上高（前期比）

（百万円）

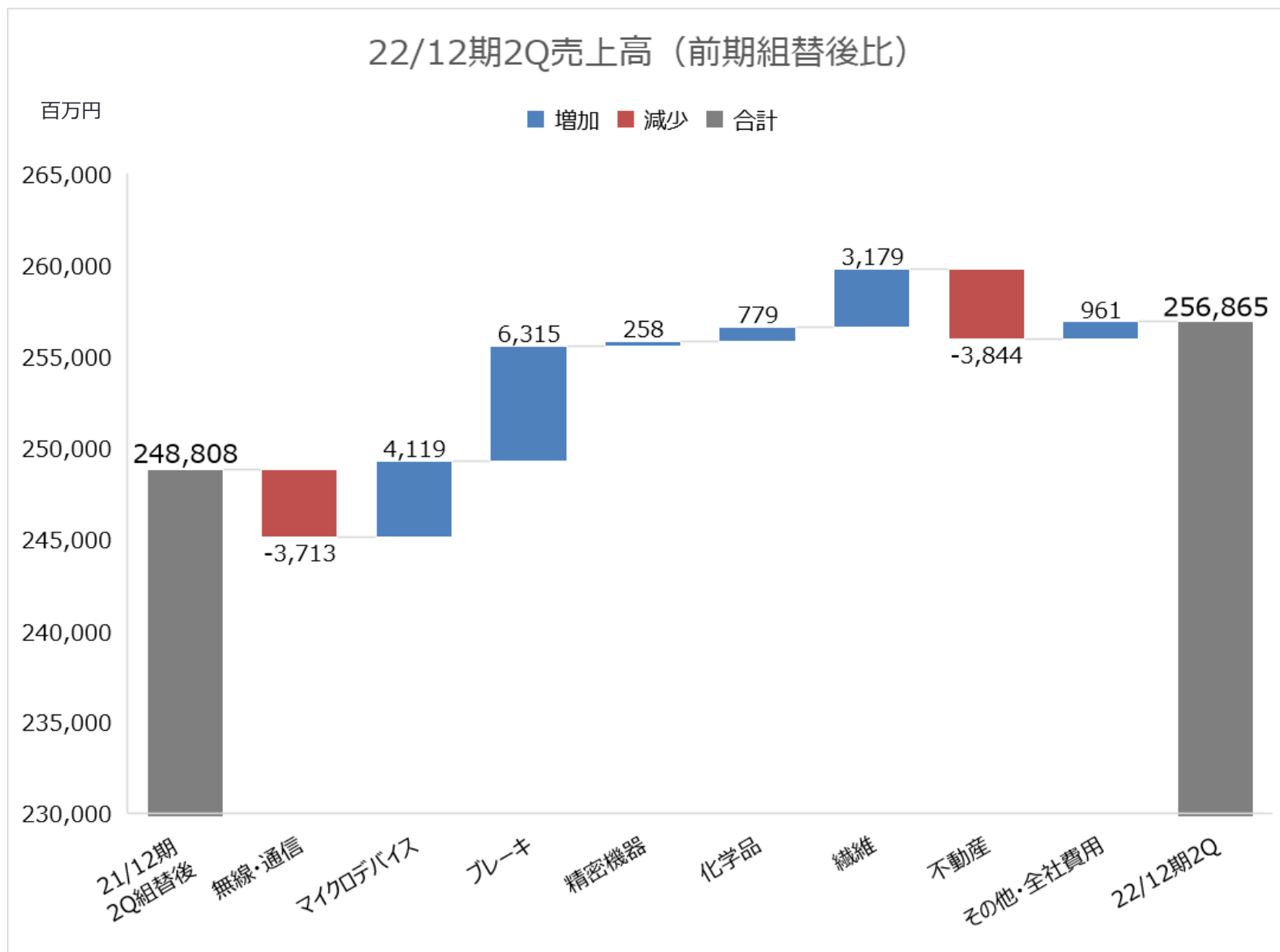
	21/12期 2Q組替後	22/12期 2Q実績	前期組替後比	
				増減率
無線・通信	81,200	77,487	-3,713	▲4.6%
マイクロデバイス	36,951	41,071	+4,119	+11.1%
ブレーキ	69,210	75,525	+6,315	+9.1%
精密機器	24,198	24,457	+258	+1.1%
化学品	5,286	6,065	+779	+14.7%
繊維	14,971	18,150	+3,179	+21.2%
不動産	12,566	8,721	-3,844	▲30.6%
その他	4,423	5,384	+961	+21.7%
合計	248,808	256,865	+8,056	+3.2%

前期比 増収

【マイクロデバイス】 民生用は減速も、車載用や産業機器用が好調に推移したことにより増収。

【ブレーキ】 カーメーカーの減産の影響は受けたものの、銅フリー摩擦材の好調な出荷等により増収。

1-2. 2022年12月期2Q 売上高 (グラフ)



1-3. 2022年12月期2Q 営業利益（前期比）

（百万円）

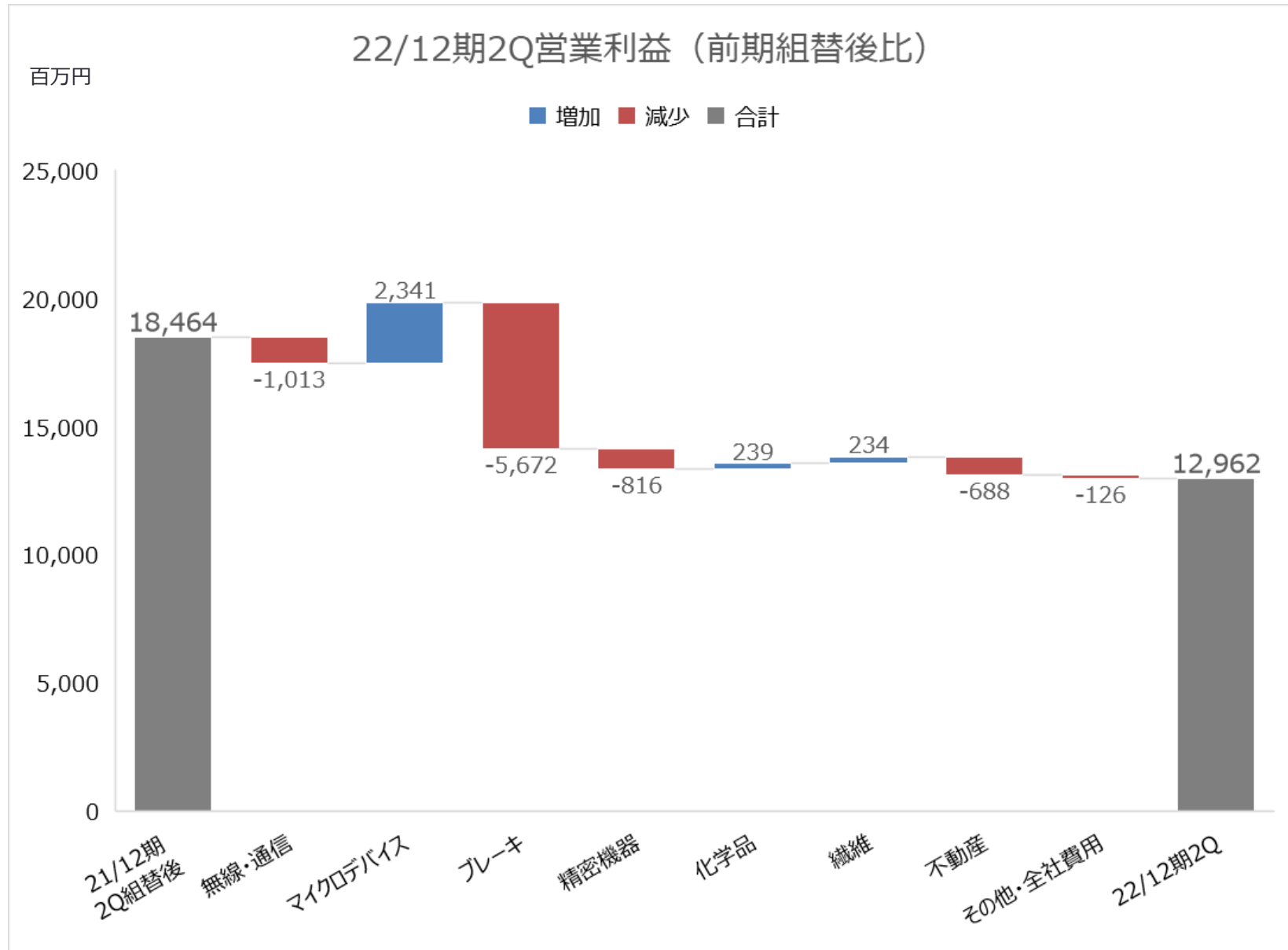
	21/12期	22/12期	前期組替後比	
	2Q組替後	2Q実績		増減率
無線・通信	6,034	5,021	-1,013	▲16.8%
マイクロデバイス	2,240	4,582	+2,341	+104.5%
ブレーキ	3,506	-2,165	-5,672	-
精密機器	739	-76	-816	-
化学品	923	1,163	+239	+26.0%
繊維	-541	-307	+234	-
不動産	7,966	7,277	-688	▲8.6%
その他・全社費用等	-2,404	-2,531	-126	-
合計	18,464	12,962	-5,501	▲29.8%

前期比 減益

【無線・通信】ソリューション事業で防災行政無線は増加したものの、道路情報システムの大型案件が減少したことなどにより減益。

【ブレーキ】アフターマーケット事業を中心とするTMD社では、積極的な価格転嫁を進めているものの、原材料やエネルギー価格等の高騰に追いつかず減益。

1-3. 2022年12月期2Q 営業利益(グラフ) NISSHINBO



1-4. 経常利益・特損益・純利益（前期比）

（百万円）

	21/12期 2Q実績	22/12期 2Q実績	前年同期比	
				増減率
営業利益	19,416	12,962	-6,454	▲33.2%
営業外収益	4,606	6,548	+1,942	+42.2%
営業外費用	1,458	1,829	+371	+25.4%
経常利益	22,564	17,682	-4,882	▲21.6%
特別利益	2,287	1,587	-700	▲30.6%
特別損失	1,763	884	-879	▲49.9%
税金等調整前四半期純利益	23,088	18,385	-4,703	▲20.4%
法人税等合計	5,246	4,938	-308	▲5.9%
非支配株主に帰属する四半期純利益	744	250	-494	▲66.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,098	13,196	-3,902	▲22.8%

純利益前期比 減益

親会社株主に帰属する四半期純利益： 主に営業利益が減少したことなどにより減益

2. 2022年12月期 業績見通し

2-1. 2022年12月期 業績見通し

(百万円)

	22/12期 2Q実績	22/12期 期初予想(2/9)	進捗率
売上高	256,865	513,000	50.1%
営業利益	12,962	23,000	56.4%
経常利益	17,682	26,000	68.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,196	17,000	77.6%

- ・2月9日公表の期初予想から変更なし
- ・セグメント毎に進捗の状況は異なるものの、連結業績としては、順調に推移。

① カーボンニュートラル宣言

TCFD提言に準じた気候変動シナリオ分析結果をもとに2030年に当社グループの温室効果ガス排出量を50%以上削減とする環境目標を公表。同時にTCFD提言への賛同を表明し、2050年のカーボンニュートラルを宣言。



② 燃料電池セパレータ新工場建設

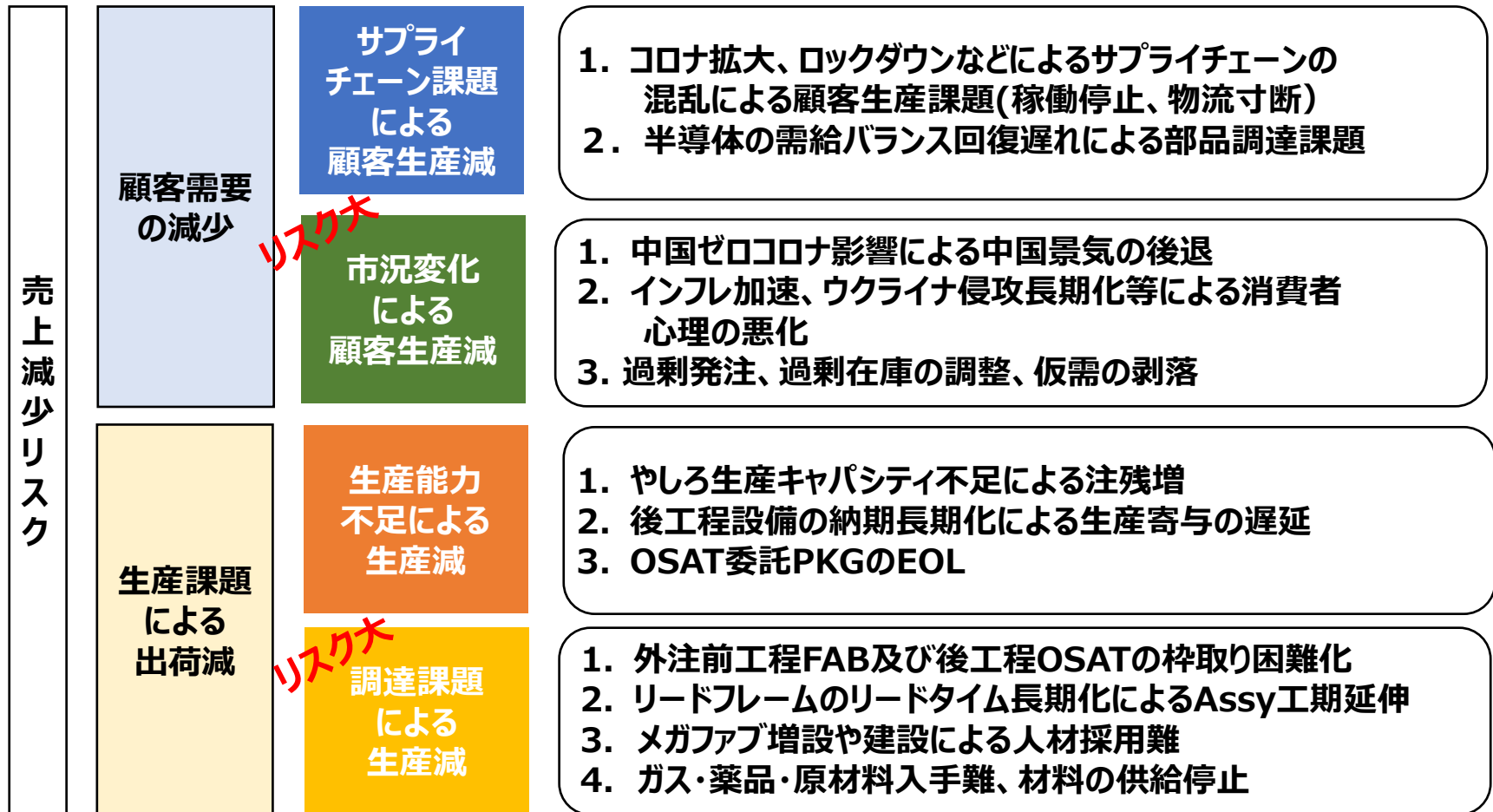
2023年には既存工場の生産能力を上回る受注状況。そのキャッチアップとさらなる事業拡大に向け、工場増設・新ラインの設置と既存工場の能力増強を行い、増産及び競争力強化を行う。

投資金額は約100億円、新工場の竣工は2024年末を予定。



3. マイクロデバイス事業戦略

電子デバイス事業 22年度計画達成課題



■ 民生を中心に潮目の変化が顕著となり市況変化による顧客生産減のリスクが高まっている。需要減少により生産能力不足は解消方向に向かうが、部材の入手難のリスクは継続する。

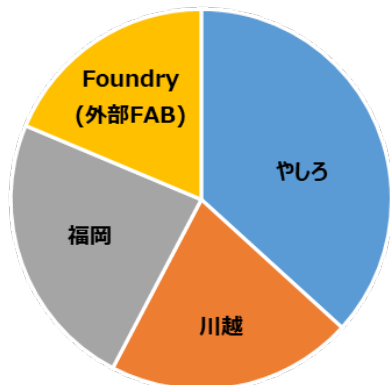
電子デバイス事業 ビジネス状況

市場	エリア	ビジネス状況
民生	国内	市場としてはお客様における部品の過剰在庫などにより納品の後ろ倒し要請などを受けるケースが増加してきたが、幅広いアプリケーションのお客様との長年に渡る納入実績から23年もほぼ22年並みの売上げを見込む。
	海外	スマホは中国を中心に不調、2023年の回復を見込む。 Note PCや高級オーディオもリモートワーク需要が一巡し低迷、今後は低め安定の見込み。 その他、中国でのエアコン(ロックダウンの影響)、米国でのVR(新市場形成)などが好調に推移。
産機	国内	依然需要旺盛な状況が継続。 FA機器市場を中心に引き続き順調に成長する見通し。
	海外	全体としてFAを中心に堅調に推移している。 中国でのUPSやソーラーの生産は堅調に拡大している。 クラウドや電子マネー系サーバー、電動工具は調整が入っているが、2023年の回復を見込む。
車載	国内	車メーカーの減産情報はあがるが、車載Tier顧客からの需要は依然旺盛な状況。 今後大きな成長が見込めるxEV市場向けアプリケーションを中心に堅調な成長を見込む。
	海外	中国がロックダウン後の景気刺激策にEV関連に補助金を出しているため、市場が急拡大中。 電池、モータ、カメラモジュールで伸長を見込む。 その他の地域もEVを中心に自動車全般堅調に推移している。

電子デバイス事業 生産状況(前工程)

2022年度生産枚数比率

(8インチ換算)



やしろ 6インチ

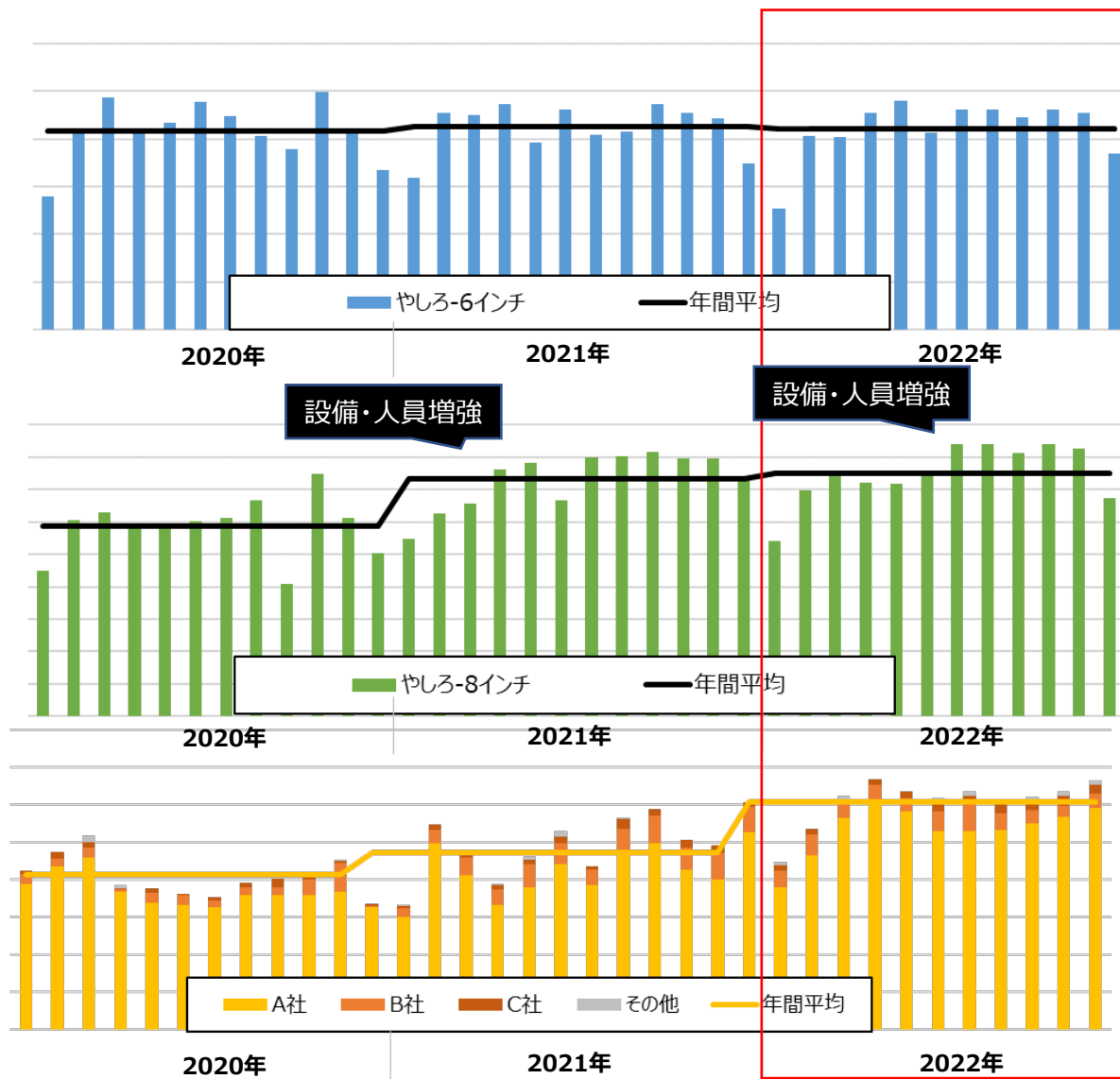
・フルキャパ生産継続中。

やしろ 8インチ

・フルキャパ生産継続中。生産数量の増加に対応するため、設備/人員増強を実施。

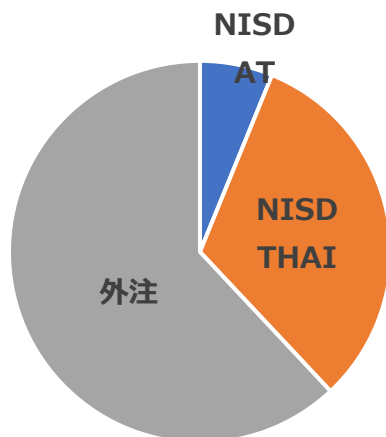
Foundry

・市場の拡大に伴い、Foundryの生産数量は大きく増加。



電子デバイス事業 生産状況(後工程)

2022年度生産数比率



NISD AT

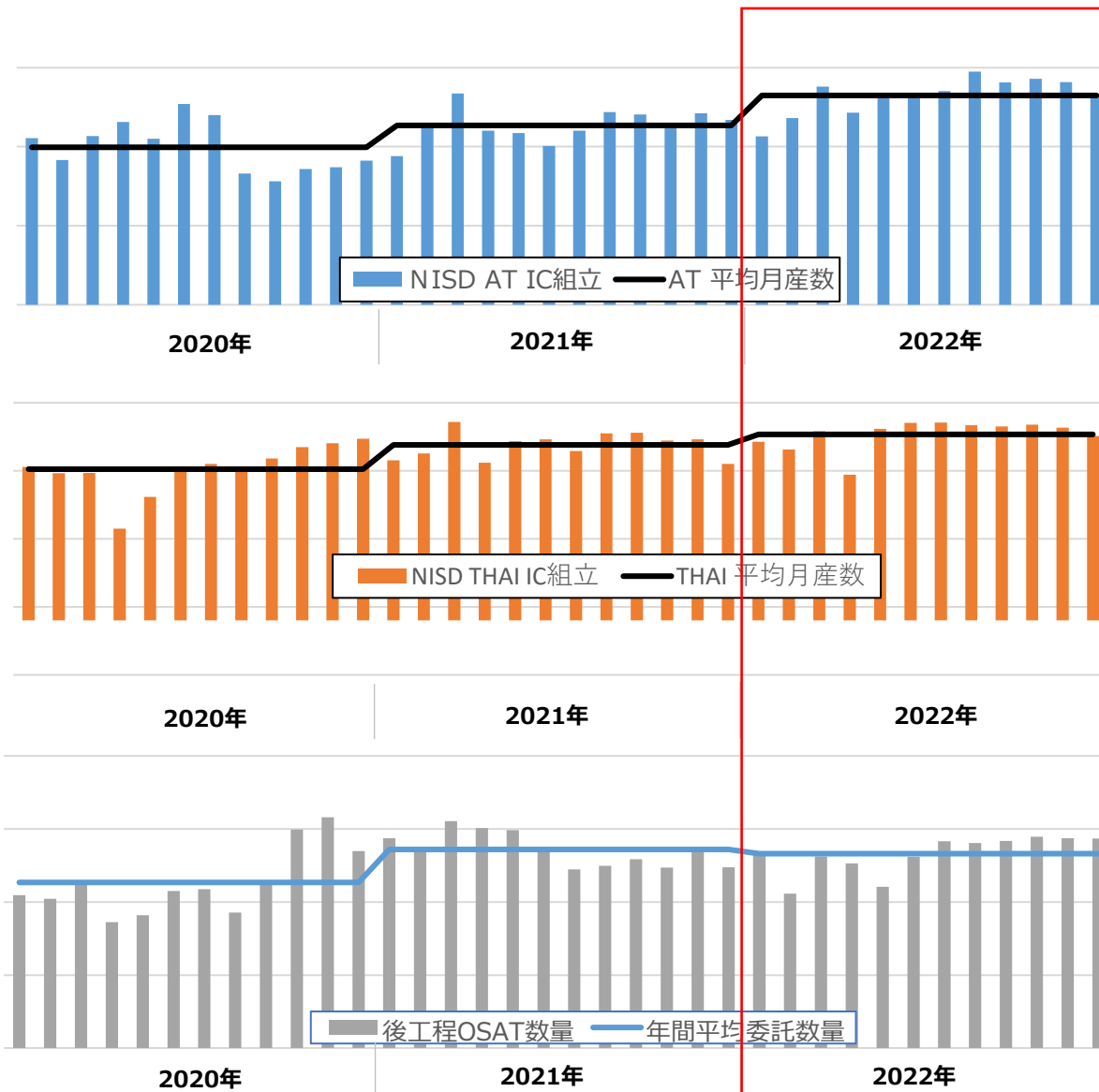
・ライン増強で下期受注残解消に寄与。

NISD THAI

・上期材料入手難も下期は改善しフル操業。

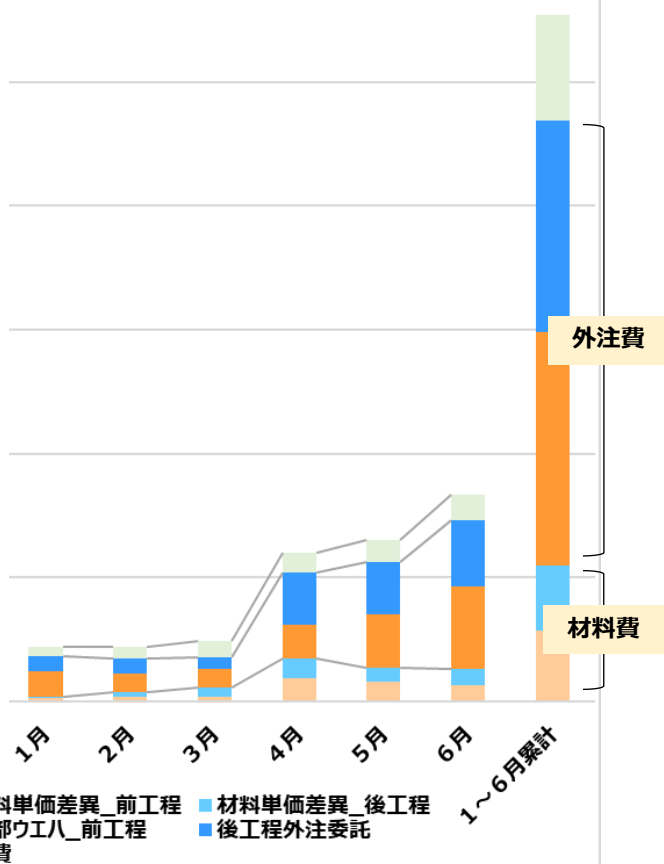
OSAT

・ロックダウン等の影響で上期は数量減も、下期リカバリー。



生産に係る値上げ影響

※為替影響を除く



<前工程>

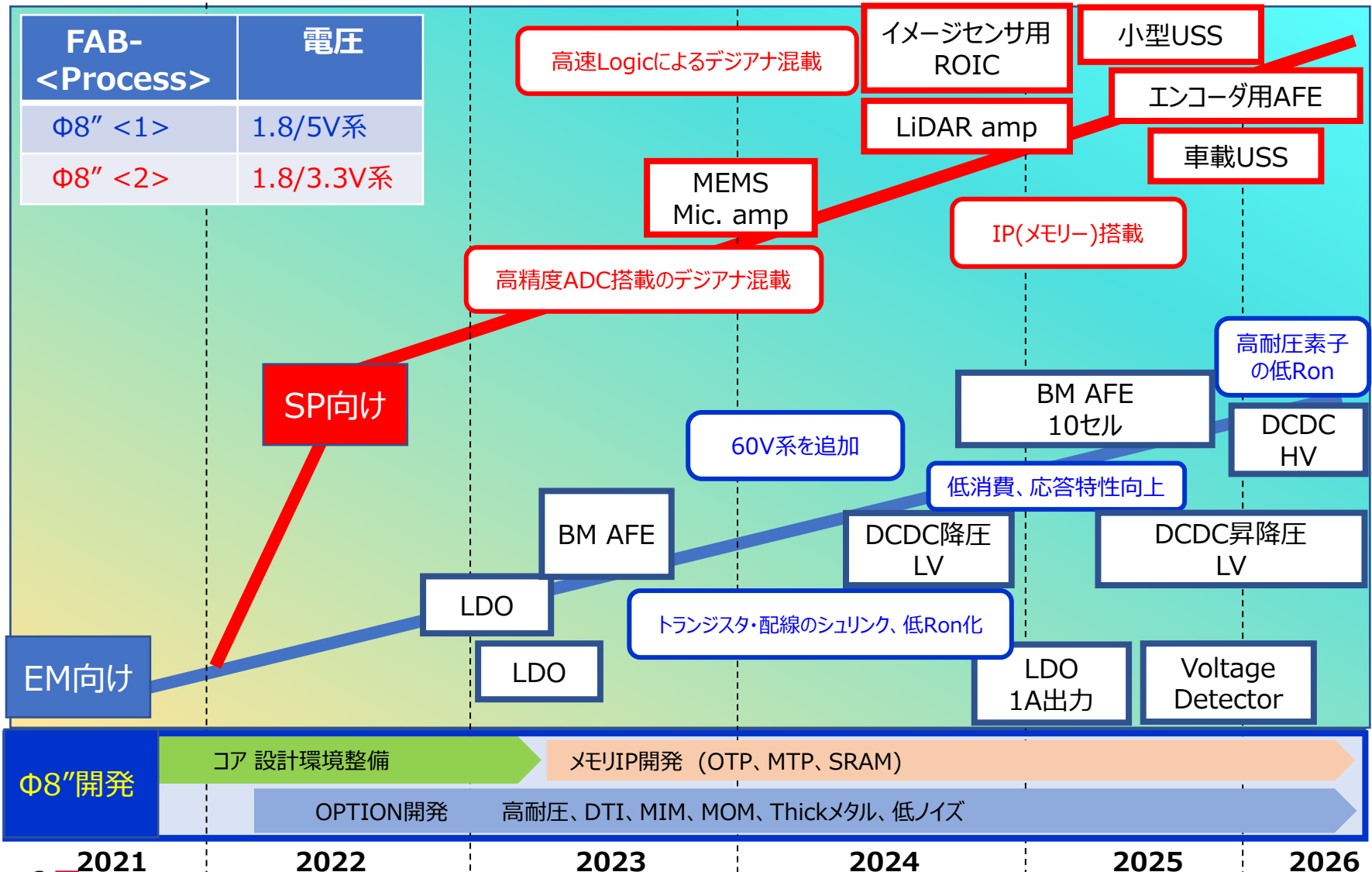
- **シリコンウエハ・薬品、外注FAB費の高騰継続**
電子部品の旺盛な需要、輸送費高騰、地政学的リスクによる原材料の供給量低下による値上げが継続。
- **外注FAB枠の確保**
各Foundry先の投入枠不足が継続。

<後工程>

- **リードフレーム・金線価格および外注委託費の高騰継続**
電子部品の旺盛な需要、地政学的リスクに伴う金属建値の上昇による値上げ影響。
- **生産部材 (リードフレーム・基板など) の長工期化**
特に海外ではまだ最長50週納期が継続しており、事前手配で生産影響を抑制中。

生産ラインの稼働維持に向けて、必要なものの早期手配・獲得で対応中。

電子デバイス事業 やしろ0.18μm開発状況



3つのSINKA

新化

3) アナログソリューションプロバイダーへの変革

- ・センシングデバイス(モジュール)の展開
- ・制御ロジック(DSP,マイコン)、近距離通信技術などを取り込み、更にハードとソフトの両面から顧客提供価値を高める。

進化

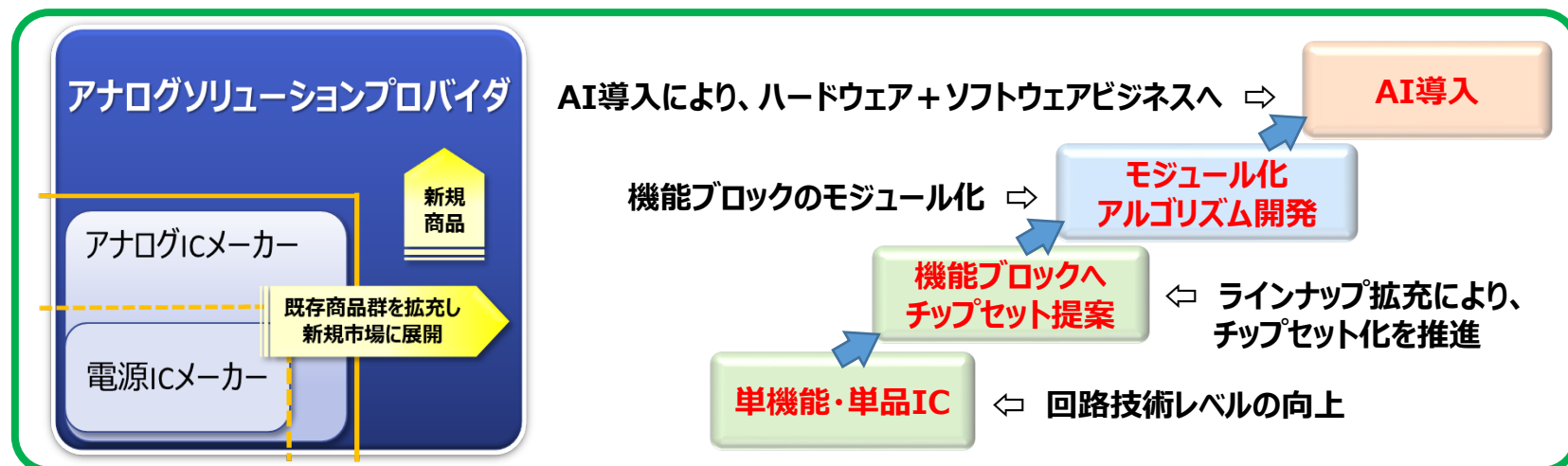
2) 信号処理ビジネスの展開

- ・今後伸びるセンサー回りに下記の強みを組み合わせて、車載・産機向けを中心にセンサーAFEなどのビジネスを展開する。

深化

1) 標準品ビジネスの強化

- ・両社の強み(低消費・低ノイズ・高精度・など)を更に強化し、民生・産機・車載に広くベースビジネスとして展開する。



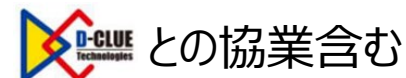
顧客起点のソリューション提供 ～ 部品ビジネスからシステムレベルへの展開

超音波センサ
マイクロ波センサ
光センサ
ガスセンサ
マイクロフォン
歪センサ

センサー技術の強化
関連テーマの連携

モジュール技術力
ソフトウェア開発力
ユースシーン想像力
...

信号処理技術の強化



デジタル変革 ～ AI・IoT推進によるデータビジネスの創出

収集したデータを分析し、ユーザーにとって価値のあるデータに変換し、提供する。

社会に貢献するデータに



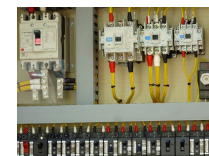
ヘルスケア、メディカル
生活習慣病の予防、
疾患の有無



家庭、車内
オフィスの空気管理



農業・畜産業
土壌管理や臭気対策

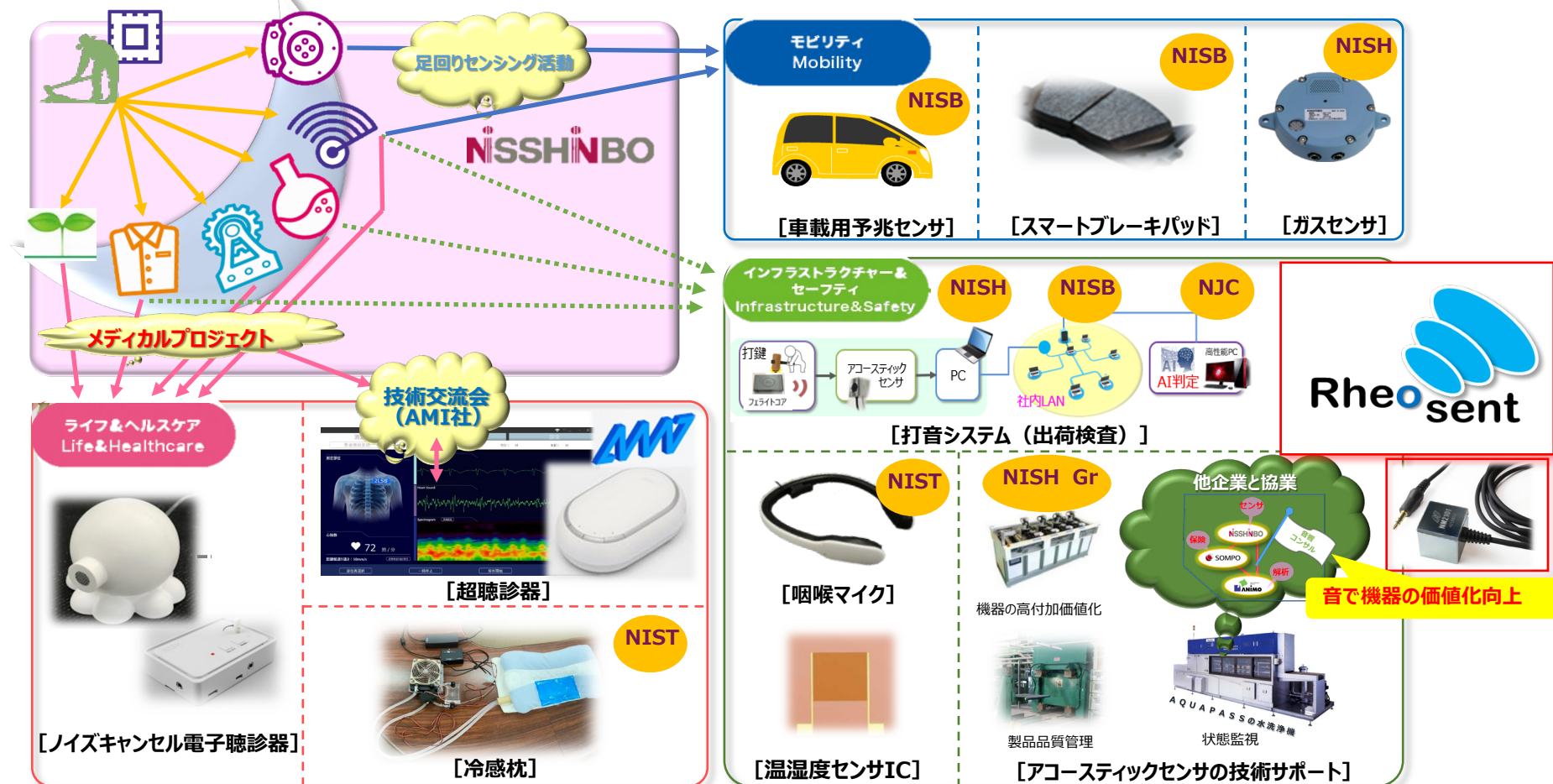


配電盤
においの異常検知

グループ貢献ビジネスの推進

● 新規事業拡大と新製品の上市

日清紡ホールディングス グループ会社と連携して技術融合による新製品開発中



APPENDIX

統合の意義：

主に電子デバイス事業において、
両社の強みを活かして強い製品ポートフォリオを拡充し、
世界中の顧客から期待されるアナログソリューションプロバイダになる

■ 企業理念（日清紡グループ共通）

挑戦と変革。地球と人びとの未来を創る。

■ NISDのビジョン 2025

（定性）アナログ技術を強みとした電子デバイスとマイクロ波製品を通じて
つながる社会の発展に貢献し、
世界中の顧客から期待される価値と存在感のある企業となる。

（定量） 売上 / 営業利益 = 1000億円 / 100億円 以上

■ NISDの事業ドメイン

電子デバイス：Signal Processing & Energy Management
マイクロ波：Microwave Communications & Sensing

2022年 NISDスローガン

「融合による変革。

顧客提供価値の追求とソリューションビジネスの創出。」

- 競争優位な電子デバイス事業の推進
- マイクロ波事業の拡大と利益創出
- 融合と将来に向けた体質強化

事業カテゴリ(電子デバイス)

電子
デバイス

SP(Signal Processing) : オペアンプおよび市場の拡大するセンサ製品群を含む信号処理系IC
EM(Energy Management) : あらゆるデバイスに必要となり、低消費化等の要求が高まる電源制御系IC
CMS(Contracted Manufacturing Solution) : 製造受託品

製品軸

電子デバイス事業

分野	SP (Signal Processing)				EM (Energy Management)			CMS (Contracted Manufacturing Solution)		Others	
大分類	Sensor	Op/Com	Signal Conditioning	RF Device	Power Management	Battery Management	Power Peripheral	Foundry	Ass'y	Image Processing	Others
中分類	MEMS, Opto	Op/Com	AFE, A/V, Motor, Peripheral	RF	LR, VD, Sw Reg, PMIC, Other	1cell, Multi cell	Driver, Power Device	Si, COT, GaAs, SAW	Ass'y Module	GJ, ID, LDD(OA), IP	

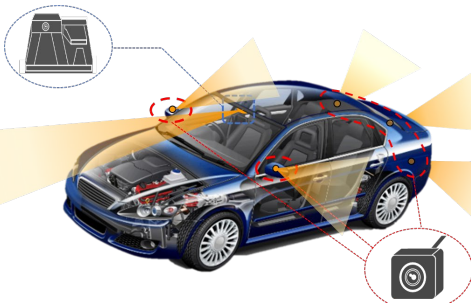
市場軸	民生	Sensor	Op/Com (民生)	SC (民生)	RF Device	PM (民生)	BM (民生)	Power Peripheral	Foundry	Ass'y	Image Processing	Others
	産機		Op/Com (産機)	SC (産機)		PM (産機)	BM (産機/医療)					
	車載		Op/Com (車載)	SC (車載)		PM (車載)						

RN5T5611 開発完了

モビリティ

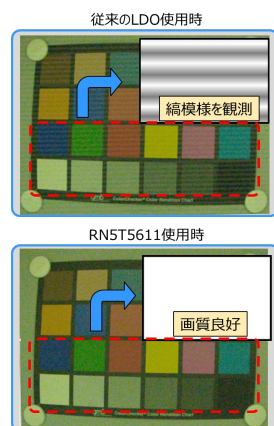
機能安全対応CMOSイメージセンサ向け PMIC

機能安全対応フロントセンシングカメラ向け



機能安全対応カメラモジュール向け

アプリケーション搭載事例



【特徴】

- NISD初の**ISO26262 ASIL-D開発プロセスに準拠**した車載センシングカメラ向け**複合電源**
- DC/DCコンバータ:2ch、**超低ノイズLDO**:1ch、過電圧・低電圧監視回路:4ch を搭載
- サーマルシャットダウン、ソフトスタート、I2Cインターフェイス、ロジックBIST回路等搭載
- 小型パッケージ:QFN0505-32 (ウエッパブルフランク対応)

NJW4790 開発完了

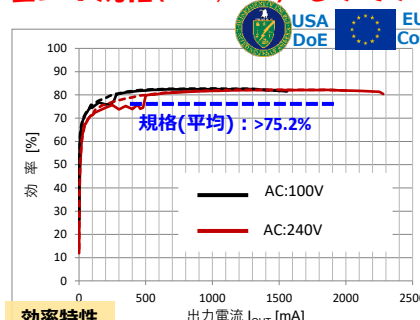
インフラストラクチャー&サーバー

擬似共振型RCCソフトスイッチング制御IC

■省エネ規格、EMC規格に対応したAC/DC電源IC

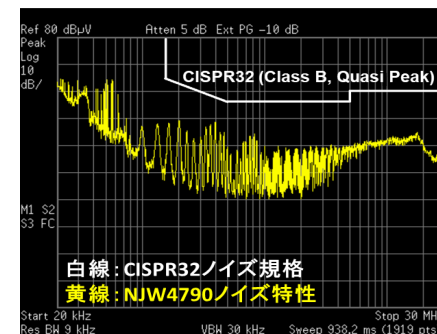
効率特性、待機電力に関する省エネ規格(DoE,CoC)をクリア

マルチメディア機器のEMC規格(CISPR32)をクリア



効率特性

待機電力規格	AC100V	AC240V
規格: <0.075W	0.02W	0.05W



【特徴】

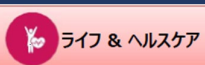
- 低消費電力/高効率化を実現
- 軽負荷モードにより待機電力の削減に貢献
- 省エネ規格 (USA-DoE, EU-CoC) をクリア
- 擬似共振により低EMI (CISPR32) をクリア

【アプリケーション】

産業機器や住宅設備の補機電源、スマートメータ、ACアダプタ

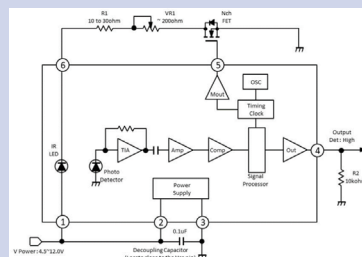


NJL5830R 開発完了



ボタンをタッチレス化する光学式反射型センサ

日清紡マイクロデバイスの
3つのテクノロジーを融合
「光半導体テクノロジー」
「アナログテクノロジー」
「組立テクノロジー」

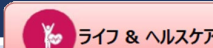
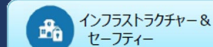


【特徴】

- ・ボタンスイッチへの組み込みを視野に入れ、小型薄型パッケージを実現しました。(3.6 x 5.8 x 1.2 (mm))
- ・本製品はセンサ同士のパルス周期をずらすことで干渉による誤動作を防止する**業界初**の製品です。
- ・光変調方式により外乱光耐性も高く、屋外での使用も可能です。
- ・飲食機器や医療機器など手袋を着用している環境でもお使いいただけます。

GNSS 1.2GHz帯向けラインナップ拡充

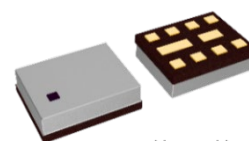
(NJG1186PJL: FEM/ NT1191:広帯域LNA/
NT1192: 1.2GHz帯 LNA) 開発完了



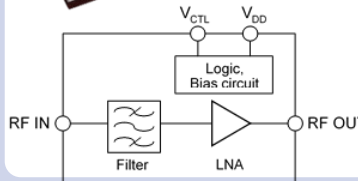
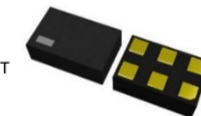
GNSS測位精度を従来比で一桁向上

NJG1186PJL

NT1191



NT1192

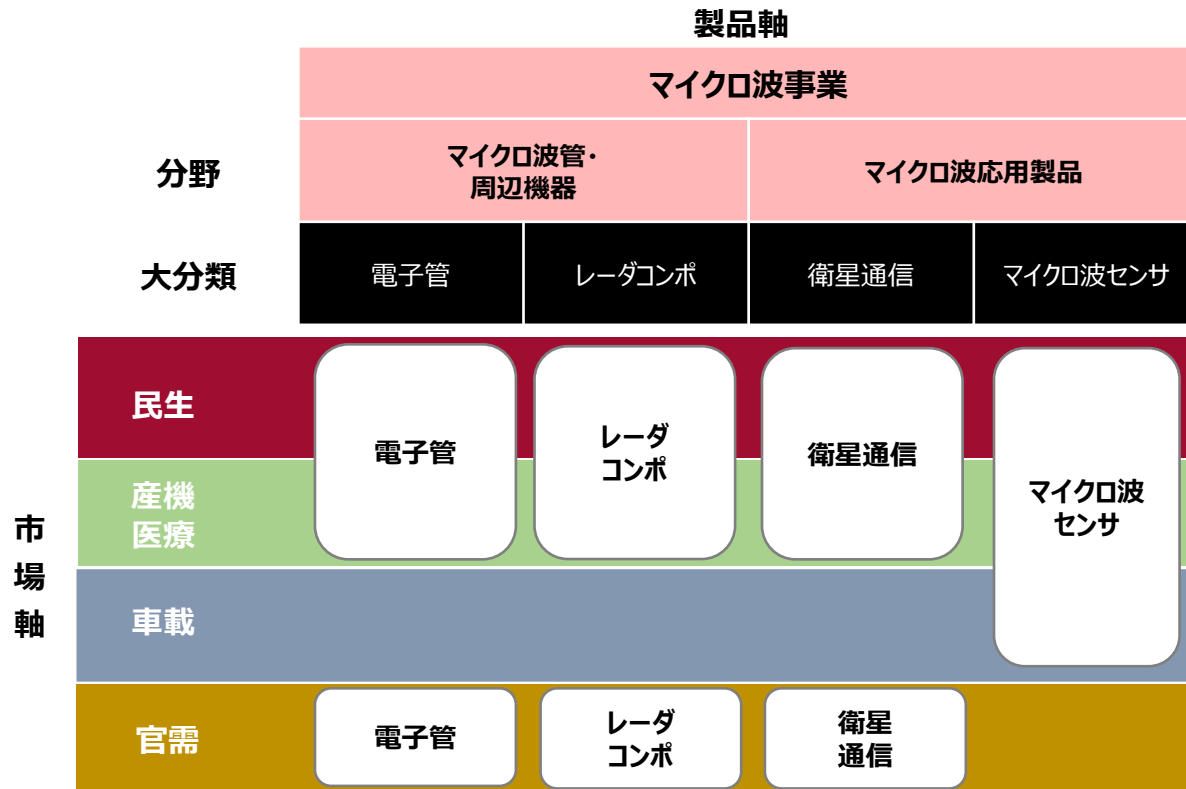


SAW: 弾性表面波フィルタ
LNA: 値雑音増幅器
FEM: フロントエンドモジュール

製品カテゴリ	1.2GHz帯 (L2/L5/L6)	1.5GHz帯 (L1)	特徴
SAW+LNA FEM	新製品 NJG1186PJL	既存品 NJG1159	低雑音、 L5/L2対応
バンド専用 "LNA"	新製品NT1192	既存品 NJG1155他	外部部品少
バンド共用 "LNA"	新製品NT1191		低雑音、 外部部品少

事業カテゴリ(マイクロ波)

マイクロ波	マイクロ波管・周辺機器 マイクロ波応用製品	: 電子管を中心とした製品群 : 固体マイクロ波技術を使った製品群
-------	--	--------------------------------------

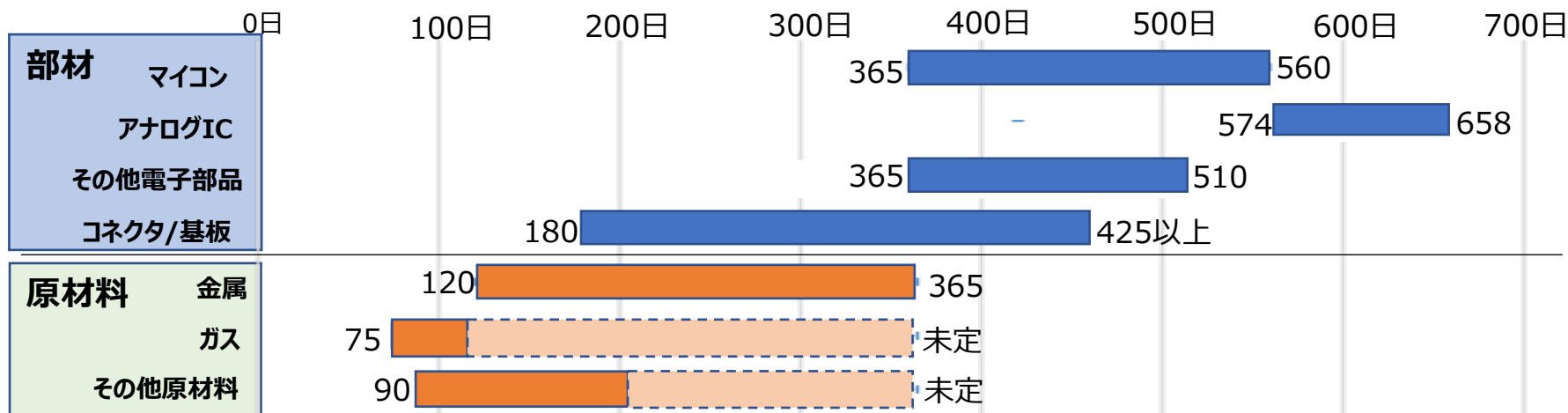


マイクロ波事業 市場別/製品別市況

製品分野	大分類	受注/商談状況
マイクロ波管 ・周辺機器	電子管	船舶レーダー用マグネトロンは船舶輸送量の増加などにより国内外共に 好調を維持し下期も同様の推移 を見込む。 部材入手難による レーダーメーカー各社の減産 は懸念材料。 X線応用装置向け 電子銃・カソード製品 の採用が増加し 販売増 。 各社の所要動向は継続的伸長を示している。
	レーダー コンポ	上記 船舶レーダー用マグネトロンとの組み合わせ販売により安定。
マイクロ波 応用製品	衛星通信	船舶のIT化と世界的な稼働上昇 により船舶搭載用が 好調 。 下期も一定量の受注が確定し更なる追加分を交渉中。
	センサー	納期安定化の要求と需要増を背景に長期 包括注文 を入手済み。 TOTO向け新製品はNIISD-Thailandにて量産を開始し 受注増 に対応。

マイクロ波事業 調達状況

生産用部材・原材料 リードタイム



マイコン : リードタイム高止まり。最長はN社の560日。
アナログIC : リードタイム高止まり。最長はA社の658日。
その他電子部品 : 個別電子部品もリードタイム高止まり続く。最長リードタイムは510日。
コネクタ/基板 : J社製コネクタは納期回答出ない状況続く。

金属 : コバルト、ニッケル、タングステン、モリブデンのリードタイム高止まり。
ガス : ヘリウムガスは使用量節約も踏まえ今年度は間に合う予定。
その他 : 精製工場稼働停止によるフロリナート供給ストップの状況を注視。

マイクロフォーカス電子銃 受注増

キャノンアネルバ社様向け (NJK1153)

キャノンアネルバ社様の工業用非破壊検査向けマイクロフォーカスX線源に搭載されています。安定した出力で高解像度・高速撮影を実現。

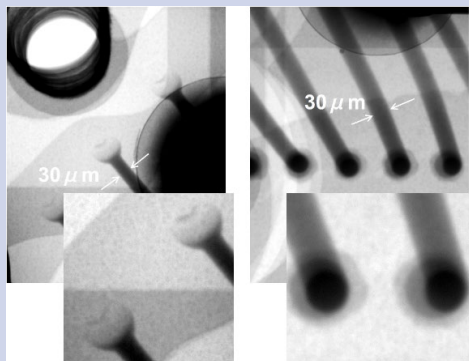


NJK1153



キャノンアネルバ社様マイクロフォーカスX線源工業用非破壊検査向けに安定したX線出力で高解像度・高速撮影を実現

ICパッケージ内ボンディングワイヤの高解像度X線撮影画像

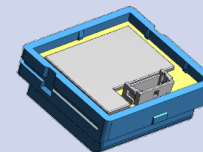


※本内容はキャノンアネルバ社様からご許可を載いて掲載しています。

24GHzマイクロ波センサーモジュール量産開始

TOTO株式会社様向け(NJR4274)

TOTO様の新商品向けに新たに開発したマイクロ波センサーモジュール NJR4274の量産をNisshinbo Micro Devices (Thailand) で開始しました。



NJR4274

TOTO様 ニュースリリース (6月7日)

新「ネオレスト (NX/LS/AS/RS)」8月1日(月)同時発売
グローバル統一モデルを拡充、「LS」を新発売 デザインとテクノロジーの融合がさらに進化。美しく上質なレストルーム空間を提案



※本内容はTOTO様からご許可を載いて掲載しています。

4. 付表 セグメント別業績

4-1. 付表 セグメント別業績①

2021年度

当期

2022年度

無線・通信	21/12期	
	売上高	営業利益
マリンシステム	33,227	791
ソリューション・特機	71,254	5,557
ICT・メカトロニクス	23,726	128
医用機器	7,794	102
その他事業	4,613	788
モビリティ (JRCモビリティ)	17,494	610
消去・退職給付修正等	-3,024	-162
合計	155,084	7,814

21/12期 2Q(組替後)		22/12期 2Q		前期組替後比	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
16,166	329	16,551	470	385	141
40,940	4,993	39,617	4,689	-1,323	-304
11,683	435	10,585	19	-1,098	-416
3,988	-39	3,408	194	-580	233
2,093	443	1,937	85	-156	-358
7,595	-44	6,776	-360	-819	-316
-1,267	-85	-1,389	-77	-122	8
81,200	6,034	77,487	5,021	-3,713	-1,013

22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
売上高	営業利益	売上高	営業利益
36,000	1,200	36,000	1,200
76,000	5,000	76,000	5,000
25,000	700	25,000	700
9,000	500	9,000	500
4,000	500	4,000	500
18,000	300	18,000	300
-3,000	-200	-3,000	-200
165,000	8,000	165,000	8,000

マイクロデバイス	21/12期	
	売上高	営業利益
日清紡マイクロデバイス (旧 新日本無線)	51,072	2,864
(旧 リコー電子デバイス)	28,014	1,698
消去・のれん償却費等	-1,713	-271
合計	77,373	4,291

21/12期 2Q(組替後)		22/12期 2Q		前期組替後比	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
24,514	2,002	41,687	4,691	17,173	2,689
13,231	381	-	-	-13,231	-381
-794	-143	-616	-109	178	34
36,951	2,240	41,071	4,582	4,119	2,341

22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
売上高	営業利益	売上高	営業利益
82,000	4,500	82,000	7,000
-	-	-	-
-	-	-	-
82,000	4,500	82,000	7,000

ブレーキ	21/12期	
	売上高	営業利益
日清紡ブレーキ (国内・海外)	49,048	3,202
TMD	94,072	366
消去等	-4,825	-10
合計	138,295	3,558

21/12期 2Q(組替後)		22/12期 2Q		前期組替後比	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
24,910	2,249	26,775	1,182	1,865	-1,067
46,617	1,226	51,983	-3,160	5,366	-4,386
-2,317	31	-3,233	-187	-916	-218
69,210	3,506	75,525	-2,165	6,315	-5,672

22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
売上高	営業利益	売上高	営業利益
56,000	3,700	56,000	3,500
92,000	800	95,000	-1,000
-5,000	0	-5,000	0
143,000	4,500	146,000	2,500

4-2. 付表 セグメント別業績②

精密機器	21/12期		当期				2022年度					
	売上高	営業利益	21/12期 2Q(組替後)		22/12期 2Q		前期組替後比		22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
			売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
精密部品	15,891	223	5,617	156	7,013	-51	1,396	-207	18,000	1,100	16,000	400
成形品	44,038	1,306	20,301	981	19,809	406	-492	-575	39,000	1,700	38,000	900
消去等	-4,161	-814	-1,720	-398	-2,365	-431	-645	-33	-4,000	-800	-4,000	-800
合計	55,768	715	24,198	739	24,457	-76	258	-816	53,000	2,000	50,000	500

化学品	21/12期		21/12期 2Q(組替後)				22/12期 2Q				前期組替後比				22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
																	環境・エネルギー関連製品(※)	9,601
カーボン他	1,730	358	762	149	1,000	243	238	94	2,100	600	2,100	600						
消去等	-248	-1	-105	-1	-152	0	-47	1	-100	0	-100	0						
合計	11,083	2,054	5,286	923	6,065	1,163	779	239	12,500	2,400	12,500	2,400						

※燃料電池セパレータ、カルボジライト、断熱材

繊維	21/12期		21/12期 2Q(組替後)				22/12期 2Q				前期組替後比				22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
																	日本	27,651
海外	17,075	213	7,793	-16	10,950	152	3,157	168	19,200	500	19,200	500						
消去等	-10,248	34	-4,445	60	-6,232	-93	-1,787	-153	-13,900	0	-13,900	0						
合計	34,478	-1,022	14,971	-541	18,150	-307	3,179	234	36,000	600	36,000	300						

4-3. 付表 セグメント別業績③

不動産	21/12期		当期				2022年度					
	売上高	営業利益	21/12期 2Q(組替後)		22/12期 2Q		前期組替後比		22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
			売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
合計	15,584	9,388	12,566	7,966	8,721	7,277	-3,844	-688	10,500	7,500	10,500	8,000

その他・全社費用等	21/12期		当期				2022年度					
	売上高	営業利益	21/12期 2Q(組替後)		22/12期 2Q		前期組替後比		22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
			売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
その他事業	22,974	133	4,423	135	5,384	246	961	111	11,000	-500	11,000	300
全社費用	-	-5,144	-	-2,539	-	-2,778	0	-239	-	-6,000	-	-6,000
合計	22,974	-5,011	4,423	-2,404	5,384	-2,531	961	-126	11,000	-6,500	11,000	-5,700

全社合計	21/12期		当期				2022年度					
	売上高	営業利益	21/12期 2Q(組替後)		22/12期 2Q		前期組替後比		22/12期予想(2/9)		22/12期予想(8/10)	
			売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
合計	510,643	21,788	248,808	18,464	256,865	12,962	8,056	-5,501	513,000	23,000	513,000	23,000

日清紡ホールディングス(株)取締役社長

村上 雅洋

**取締役 専務執行役員
日本無線(株)取締役社長**

小洗 健

**取締役 常務執行役員
日清紡マイクロデバイス(株)取締役社長**

田路 悟

取締役 常務執行役員 経営戦略センター長

馬場 一訓

取締役 執行役員 日清紡ブレーキ(株)取締役社長

石井 靖二

取締役 執行役員 経経・情報室長

塚谷 修示